

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	3	財政管理費

所管課	財政課
事業名	財務一般事務費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	81	80		80			80	▲ 1
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	81	80	80			80	▲ 1

事業概要	①当初予算、補正予算等の編成 ②予算執行の管理、決算の作成 ③市財政の現状分析、将来推計 ④財政計画等の作成など、財務事務全般を行うための事務経費を計上している。	今年度見直し事項	消耗品費の削減
事業目的	予算編成、財政計画等の作成など適切な財務事務の遂行により、健全な財政運営を図る。		
現状と背景	平成20年度から予算書等を自前で作成・印刷することにより、印刷製本費などの経費が大幅に減額している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	3	財政管理費

所管課	財政課
事業名	地域活性化基金積立金
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		267		267			267	267
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	267		267			267	267
	一般財源							

事業概要	国の緊急経済対策である「地域の元気臨時交付金」の活用のため、「地域活性化基金」を設置し、交付金及び運用収入を本基金に積み立てるもの。当初予算では運用収入(預金利子)のみを計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	「地域の元気臨時交付金」を活用し、地域経済の活性化と雇用の創出をはかる為、当該交付金を「地域活性化基金」に積み立て有効活用を図る。		
現状と背景	国の緊急経済対策である「地域の元気臨時交付金」をH26年度事業に活用するため、「地域活性化基金」を設置した。	その他	